

お待たせしました!! コースウェア紹介

コース名			作成機関・作成者	児童・生徒の活動とコンピュータの役割
算数	小1	数の大小	筑波大学 学術情報処理センター	制限時間内に1桁の2つの整数を比較し、大きい方を答えるゲーム感覚のドリル。正答率によって制限時間が長くなったり、短くなる。
算数	小1	いくつかの	筑波大学 学術情報処理センター	画面に次々に提示されるいろいろなものを繰り返し数えて、数を数える練習をするコース。画面に提示されるものは、ちょうちよやかえるなど児童に親しみやすいものになっている。
理科	小6	太陽と季節	仁川学園小学校 橋本 祥子	コンピュータの画像で、地球と太陽の位置や動きなどを視点をかえて観察し、太陽から一定の光が地球に届いているのに、夏や冬ができる理由を考える。(一斉授業のための提示教材)
数学	中3	三平方の定理	小松市立中海中学校 宮本 肇 他	グラフィックが効果的に用いられ、三平方の定理の導入から証明までを学習できる美しいコース。一斉授業ではあつというまに終えてしまうところをじっくり考えながら学習できる。 (To be continued next issue)

CAI 授業を体験してみませんか。

移動CAIのお知らせ

開催期間	学校名	公開授業日
6月24日～7月7日 (予定)	〒314-04 茨城県鹿島郡波崎町7070 ☎0479-44-0271 波崎町立波崎第一中学校	未定

期間中は授業公開日以外でもCAI 授業や施設の見学ができます。詳細は、直接学校へお問い合わせ下さい

★移動CAI教室★

移動CAI教室は、コンピュータをはじめ、必要な機材を持ち込んで、小中学校の先生方に、自分の学校で、自分の児童・生徒に、実際にCAI 授業を実施していただき、CAI 授業とはどんなものかをゆっくり体験していただく企画です。実施するためには、いくつかの条件を満たさなければなりません。ただし、借用料、謝金などは不要ですから、ご安心を。もっと詳しく知りたいという方は、ECO Newsへご連絡下さい。

現職教員がある期間、現場を離れ、大学などの機関で勉強することがあります。教育委員会から派遣される場合もあれば、希望をだして（念願かなって？）大学などにこられることもあります。この期間、先生方は「内地留学生（内留生）」とよばれます。内留生ってどんなことするんだろう、内地留学をぜひしてみたいと思っている方はたくさんいることと思います。

筑波大学学術情報処理センターには、今年も大勢の内留生がきます。1年間の先生もいれば、6ヶ月、3ヶ月の先生もいます。短いところでは1週間という先生もいます。校種も幼稚園や小学校、中学校、高校、特殊教育学校などさまざまです。

現在、筑波大学学術情報処理センターには4人の内留生がいます。ここでは内留生が発行している「内地留学生ニュース」の一端を紹介します。「楽あり苦あり」の日々に皆さんの声援を送ってください。まずは、今年度の第1号冒頭から...

センターの皆様よろしくお祈りします！

現在4名の者が厄介になっています。

長船恒利（静岡県掛川工業高校、4月－9月）

丸山和男（長野県墨坂中学校、4月－3月）

竹原 篤（富山県福光中学校、5月－8月）

大隣雅春（宮崎県高千穂中学校、4月－9月）

この一月を振り返って

4月に来て一月余り。田舎者の私にとっては不安な旅立ちでした。でも、中山先生・東原先生にお会いしてその気さくな人柄に胸をなでおろしました。ホッ！ よかった！

これから、頑張りますので面倒見てください。

この冒頭に始まって、【内緒の話】やHAPPY BIRTHDAY〇〇先生5月8日36歳（奥様との真相）など楽しい話題が盛り沢山です。

しかし、楽しいばかりではないようです。「内地留学生ニュース」には、厳しい掟があるようです。何も暇をもてあまして発行しているわけではありません。これも、コンピュータ利用の教育に関する研修の一つのようです。次はそれを明記した記事です。

これからの発行にあたって

輪番制で原則として毎週発行していきますが、その時、次のことを守らなくてはなりません。

1. 読者に役立つ情報（作成者の自己満足はダメ）。
2. のりとはさみを使わない。
3. A4縦で、内容は自由。
4. 必ず絵（グラフィック）を入れる。
5. 横書きと縦書きを混在させる。
6. 文章はテキストファイルで作成する。
7. 文字のサイズを混在させる。



「2. のりとはさみを使わない。」というのは切り貼りをしないということ。つまり、6.にある（自分の普段使っているワープロで入力した）テキストファイル形式*1の文章をDTP*2に読み込ませ、文字の大きさを変えたり、レイアウトを工夫する勉強をしましょうということらしいのです。これだけでもECOニュース担当者は脱帽してしまいます。

内留生が現場に戻られる頃には、きっと素晴らしい学級通信やおたよりのプロになられることでしょう。また、明るい笑顔で生徒にワープロ指導をするのかもしれない。

子どもに教える前にまずは先生から、ということなのでしょう。

これからの「内地留学生ニュース」が楽しみです。

内留生がんばれっ！！（イラスト：「内地留学生ニュース」より）

一口メモ（藤田英時著「わかっているようでわからないパソコン用語辞典」ナツメ社より）

*1テキストファイル(text file)

プログラムのソースプログラム（コード）やワープロソフトの文書データのように文字だけが入ったファイルのこと。アスキーファイルともいう。

使われ方/使い方：「MS-DOSのテキストファイルにしておけば、データの互換性がとれる」

*2DTP(ディーティピー:desktop publishing)

デスクトップパブリッシングともいう。「企画構成から原稿執筆、編集、構成、図版やイラストの作成、紙面のレイアウト、版下の作成、場合によっては印刷まで」を文書作成・編集・レイアウト機能付きのソフトと高品質印字のレーザープリンタを用いて処理すること。

★ ———— ぜひ1度、チェックしてみましょう！（付録のチェックリストについて） ———— ★

「学校にコンピュータが入りました。CAIの校内研修を始めたいのですが、何から始めたらいいでしょう？」 こんな相談をよく受けます。

付録のチェックリストは、そんなとき使ってみてください。付録のチェックリストをコピーして先生方に配り、チェックしてもらおうのです。そうすれば、どのような研修から始めなければならないか、はっきりします。

★ ————

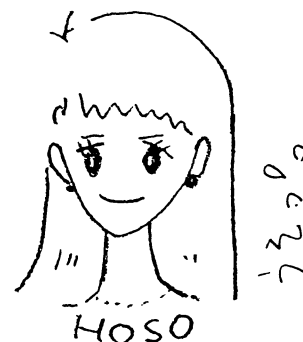
編集者のあいさつ その2

こんにちは。はじめまして、細川です。4月からECOニュースの担当になりました。

現在、私は、この4月に開学した東京家政学院筑波短期大学に勤めています。もう一人の担当者余田と同じ大学です。

入学してきた情報処理科の学生のほとんどがコンピュータは初めてです。授業のないとき、彼女たちは、レポートの作成や自習をしにコンピュータのある情報処理演習室にやってきます。コンピュータをマスターしようと日々頑張っているのです。ここでの私の主な仕事は、コンピュータを使った演習のお手伝いと、学生の相談です。「先生、わからないんです。」というSOSが発せられたとき、「これはね、」とアドバイスすることが私の仕事です。というと、細川=コンピュータに詳しい人となりそうですが、実は私も「先生、わからないんです。」をつい3月まで連発していた一人です。大学時代は、コンピュータというよりは、コンピュータを含めた教育（特殊教育でのCAIなど）についてずっと勉強してきました。CAIの夏の合宿研修に参加されたことのある方は、「先生、どうしよう」と困っている髪の長い女子学生（これがついこの間までの細川です）をどこかでご覧になっているかもしれません。

こんな私がECOニュース担当者の一人となりました。「ECOニュースを通して、より多くの方といっしょにコンピュータを含めた教育のことを考えていけるのではないかなあ」と、今ちょっと期待しています。そして、ほんとうに多くの方の意見や情報が紙面に載るよう、ECOニュース発行に努力したいと思います。よろしくお願いします。



ごめんなさい。前号のECONewsの記事の中に誤りがありました。次のように訂正してください。

訂正箇所 2ページのCAI合宿研修予定表の中で、福井県視聴覚教育研究会小学校部会・中学校部会主催の合宿の正しい問い合わせ先は、「福井市立春山小学校 林勝義 TEL 0776(22)8808」です。